

津波シミュレーション — 津波 —

■ 津波について

- ・津波の原因として最も一般的なものは、震源地が海底でおこる大地震によるものです。地震によって海底面が広範囲で上下に変化することにより、その上にある海水と一緒に動いて大規模な津波となります。
- ・発生した津波は海を伝播しながら沿岸部へと到達し、沿岸構造物や河川堤防を越えて市街地へと流れ込み、甚大な人的・物的・経済被害を引き起こします。

数値シミュレーションにおける災害予測技術

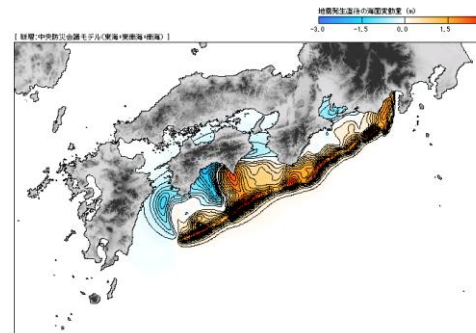
津波解析/津波シミュレーション

- 波源から陸域までを連続して解析可能（中央防災会議によるデータ等を使用）

※中央防災会議：内閣の重要政策に関する会議の一つとして、内閣総理大臣をはじめとする全閣僚、指定公共機関の代表者及び学識経験者により構成されており、防災基本計画の作成や、防災に関する重要事項の審議等を行っている

特徴

- 沿岸域の解析では防潮施設や防災施設を考慮した検討をおこない、浸水範囲を予測可能
 - 防災施設による被害軽減効果の検討、ハザードマップ作成の基礎資料に使用
- 河口から進入した津波が河川を遡上していく様子も解析可能
 - 河川管理施設の操作検討等に使用
- 陸上遡上した津波の様子を時間変化で追跡することが可能
 - 避難経路の選定に使用
- 被害軽減対策（ハード対策、ソフト対策）検討の基礎資料として活用できる。



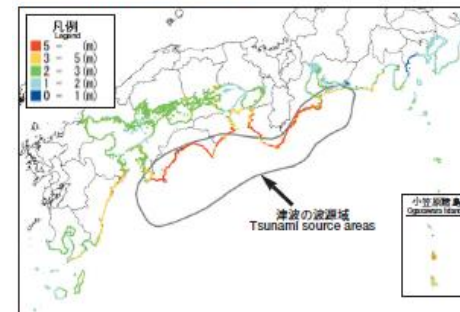
地震発生直後の海面変動量分布図



津波による被害写真

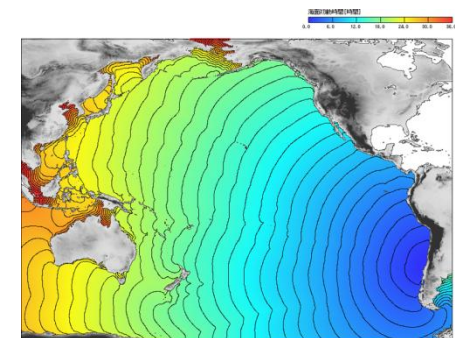
（内閣府日本の災害対策パンフレットより）

東南海・南海地震 海岸の津波の高さ（満潮時）
Estimated Tsunami Wave Height in the case of the Tonankai and Nankai Earthquakes (at high tide)



東南海・南海地震での津波の高さ

（内閣府日本の災害対策パンフレットより）



津波の到達時間図